

平成30年度畜産・酪農生産力強化対策事業(繁殖性等向上対策のうち繁殖性向上に資する情報の測定・分析技術の実証)の技術実証主体候補者の公募について

1 公募の開始

公益社団法人畜産技術協会では、肉用牛の繁殖性向上に資する情報の測定・分析技術の実証において、繁殖成績の向上や繁殖管理を効率的に実施するために必要となる、発育、栄養度、発情周期等の指標を測定・分析する新たな技術の実証に取り組む、技術実証主体の公募を開始しました。(公募関係資料・応募書等は、畜産技術協会HPに掲載)

公募期間(申請書類の受付期間)

平成30年5月21日(月)～平成30年6月11日(月)

2 技術実証主体候補者になるには

公募期間内に当協会に申請書類を提出し、肉用牛改良情報活用協議会(協議会)の審査を受けていただきます。

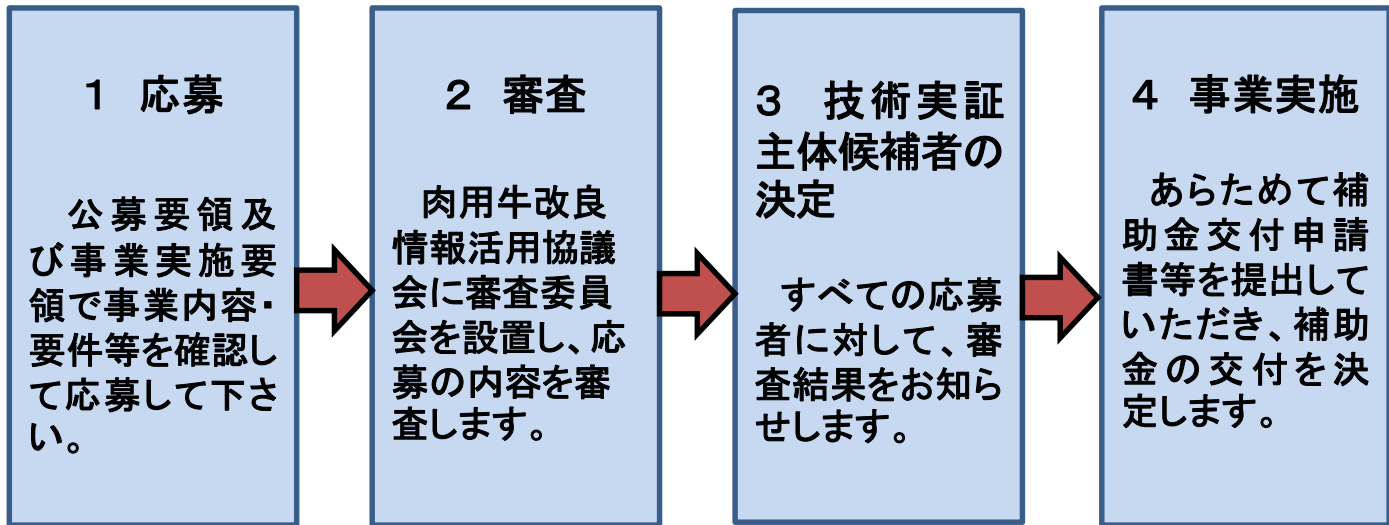
審査の結果、技術実証主体候補者に選ばれたコンソーシアムは、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律及び協議会が定める事業実施要領等に基づき、あらためて補助金交付申請書などを作成していただきます。

また、公募開始後に事情により応募対象事業の中止や事業内容の変更がある場合がありますのでご了承ください。

○ 応募者の皆様へ

技術実証主体候補者の公募は、技術実証主体選定の透明性を確保するため実施するもので、事業内容に関わるものではありません。

3 事業実施までの流れ



【問い合わせ先】

公益社団法人 畜産技術協会

電話: 03-3836-2301 (代)

FAX: 03-3836-2302

Email: oubo (アットマーク) jlta.jp